

令和元年度 上笹下地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

上笹下地区は磯子区の南部に位置した南北縦長の地域で、面積は区内最大となっています。円海山や大岡川の清流など、恵まれた自然環境があり、夏には、今では珍しくなった蛍の観察ができるなどの磯子区民の憩いの地域を有しています。昭和40年代に開発された大規模集合住宅、大手不動産メーカーが開発整備した、宅地が混在しています。南北を縦断するように笹下釜利谷道路が走っていますが、そこから一步入ると、坂や狭い道が多く、高低差があり、公共交通機関も充足しているとはあまり言えません。上笹下地区全体の高齢化率29.5%と進行。上中里町、氷取沢町では35%を超え、特に高齢化が進んでいます。世帯を構成する人数が減少、高齢者の一人暮らし、高齢の夫婦のみといった世帯が増えてきています。エレベーターのない集合住宅が多く、「階段が下りれない」「バスの乗り降りが大変」等、外出支援の問題は今後ますます大きくなってくると考えられます。田中や栗木など、ケアプラザとは端に位置しているため、ケアプラザへ足を運ぶことが難しい方が多く、ケアプラザで何かやってもそこまで行けない。遠い。そもそもケアプラザって何？知らないという方もまだまだ多い状況にあり、幅広く周知活動を行っていく必要があります。ケアプラザから離れた地域に対してサロンの開催や出張講座を開催し周知活動を重点的に行っていくと共に、人的資源・社会資源の育成と地域企業との共創を図り、年を重ねても住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築を目指していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ボランティア活動先についての情報冊子を作成する。12月頃発行予定。 ・貸館団体及びボランティア交流会でアンケートを行う。1月または2月開催予定
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ボランティア養成講座の開催(新規)秋頃、開催予定 ・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の開催(継続) ・リーダー養成講座の開催(新規)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・「栗木サロン」等、地域企業との共創により、生活支援・介護予防・社会参加の場作りを進める ・ローソン移動販売の継続に向けて協議体の設置を支援する
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント